

衛研第2-37号  
平成29年12月13日

感染症発生動向調査事業  
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。  
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. 今週の注目される定点把握対象疾患の推移（グラフ）
3. インフルエンザ流行情報
4. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
5. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
6. 全国及び関東情報
7. Saitama Infectious Agents Surveillance Report  
埼玉県病原微生物検出情報（月報）  
Topics（エンテロウイルス A71 型）
8. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当  
電話 0493-59-9325  
FAX 0493-59-9613  
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

## 感染症患者発生情報（週報）

## 埼玉県内情報 平成 29 年 第 49 週（平成 29 年 12 月 4 日～平成 29 年 12 月 10 日）

## 今週の注目される疾患

図は 次ページ以降を参照

全数把握対象疾患では、一類及び二類（結核を除く）感染症の届出はなかった。三類感染症は、細菌性赤痢 1 人の届出があった。四類感染症は、レジオネラ症 1 人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢 3 人、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 人、急性脳炎 2 人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 人、侵襲性肺炎球菌感染症 4 人、梅毒 3 人、薬剤耐性アシネトバクター感染症 1 人の届出があった。

定点把握対象疾患では、**咽頭結膜熱**(1.14 1.08：図 1)の定点当たり報告数は前週と同水準であったが、依然過去 4 年の同時期よりかなり多い。保健所別では、春日部(2.17)、朝霞(2.13)、川口(2.00)、幸手(1.89)保健所管内からの報告が多い。年齢階級別では、1 歳～5 歳で 76.1%を占め、4 歳の報告数が最も多い。**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**(4.09 4.12：図 2)の定点当たり報告数は前週と同水準で過去 4 年の同時期よりやや多い。保健所別では、前週最も定点当たり報告数が多かった春日部(9.17 12.00)保健所管内でさらに増加した。年齢階級別では、4 歳～7 歳で約半数を占めた。**感染性胃腸炎**(11.64 12.64：図 3)の定点当たり報告数は前週よりわずかに増加した。保健所別では、朝霞(23.07 26.13)、熊谷(16.67 20.11)保健所管内で多い状況が続いている。**インフルエンザ**(3.39 5.67：図 4-7)の定点当たり報告数は前週より増加した。保健所別では、秩父保健所を除く 15 保健所管内で前週の定点当たり報告数を上回り、川越市(4.31 10.85)、東松山(3.50 10.63)保健所管内では特に大きな増加となった。第 46 週(11 月 13 日～11 月 19 日)以降の 4 週間に採取されたインフルエンザ検体のうちウイルスの型別が終了した 40 検体は、AH1pdm09 型が 23 検体(57.5%)、B 型(山形系統)が 13 検体(32.5%)、AH3 型が 4 検体(10.0%)であった。眼科定点報告対象疾患では、**流行性角結膜炎** 41 人の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、**マイコプラズマ肺炎** 4 人、**インフルエンザ(入院)** 5 人の報告があった。

## &lt;全数把握対象疾患の患者情報&gt;

<b>一類感染症</b>	報告なし	
<b>二類感染症</b>	報告なし（結核を除く）	
<b>三類感染症</b>	細菌性赤痢	1 人 (病原体 <i>S. flexneri</i> )
<b>四類感染症</b>	レジオネラ症	1 人 (病型 肺炎型)
<b>五類感染症</b>	アメーバ赤痢	3 人 (病型 腸管アメーバ症 3 人)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1 人 (菌種 <i>Enterobacter sp.</i> )
	急性脳炎	2 人 (病原体 不明 2 人)
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1 人 (血清群 G 群)
	侵襲性肺炎球菌感染症	4 人
	梅毒	3 人 (病型 早期顕症 期 2 人、 無症状病原体保有者 1 人)
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 人

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: [p5349952@pref.saitama.lg.jp](mailto:p5349952@pref.saitama.lg.jp) URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。



# インフルエンザ流行情報（第49週） 小児科定点・内科定点からの報告

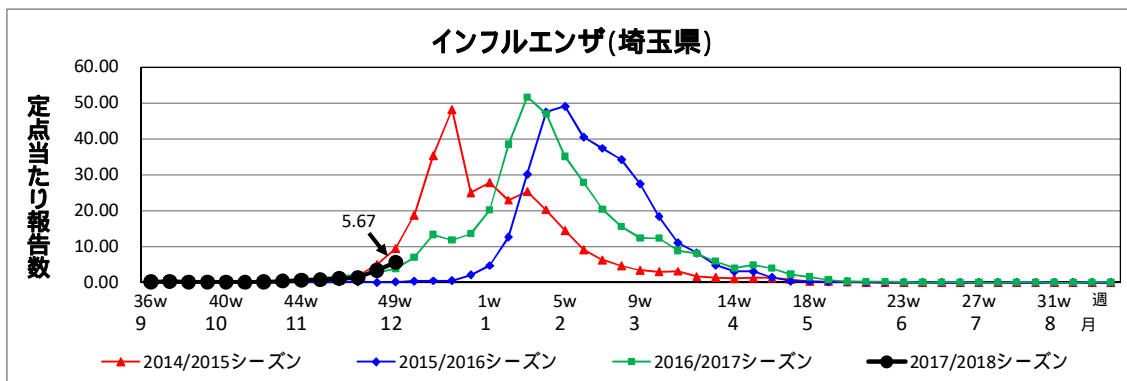


図4 定点当たり報告数の推移

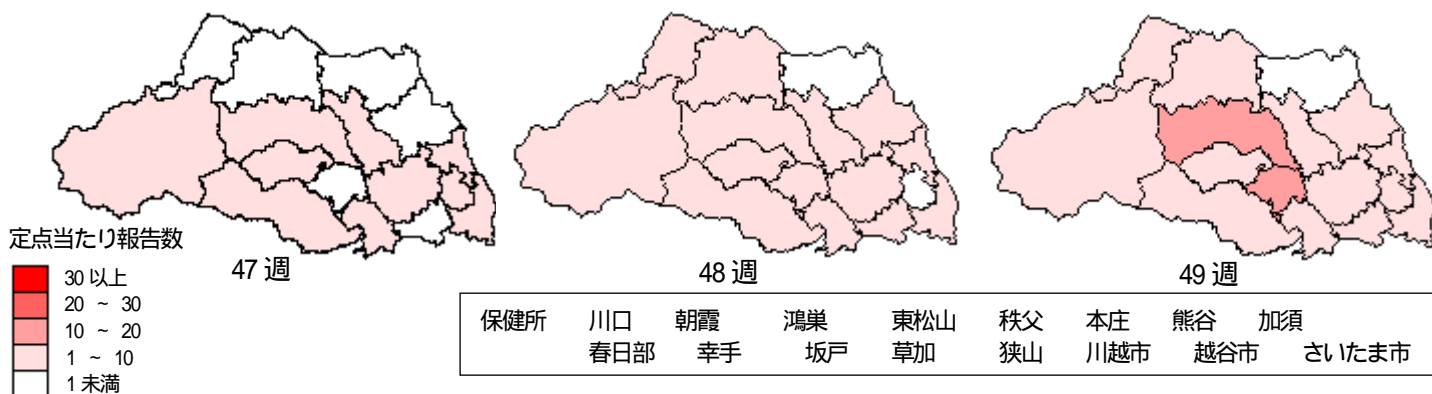


図5 流行の推移（2017年47週～49週）

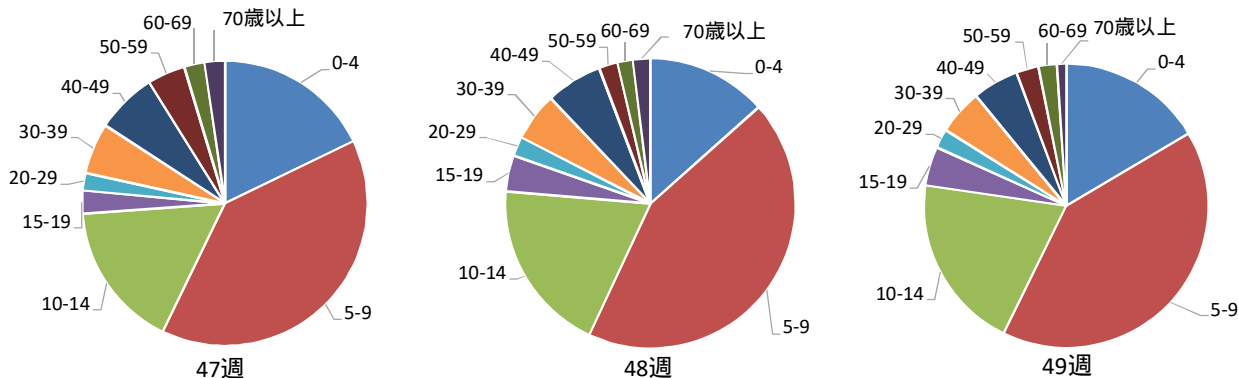


図6 年齢分布の推移（2017年47週～49週）

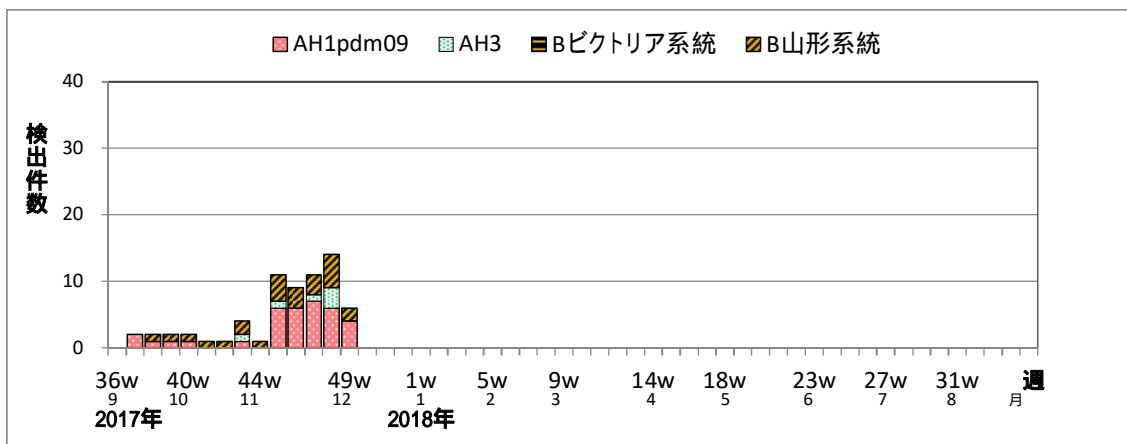


図7 AH1pdm09、AH3、B（ビクトリア系統、山形系統）の週別検出数

詳細なウイルスの検出状況は <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html> をご覧ください。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)  
(第49週)

(2017年12月12日 15:00集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
<b>一類感染症</b>					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
<b>二類感染症</b>					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
<b>三類感染症</b>					
コレラ			腸チフス		3
細菌性赤痢	1	7	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症		240			
<b>四類感染症</b>					
E型肝炎		18	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		12	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		
黄熱			日本脳炎		
オウム病			ハンタウイルス肺症候群		
オムスク出血熱			Bウイルス病		
回帰熱			鼻疽		
キャサナル森林病			ブルセラ症		1
Q熱			ベネズエラウマ脳炎		
狂犬病			ヘンドラウイルス感染症		
コクシジオイデス症			発しんチフス		
サル痘			ポツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		
重症熱性血小板減少症候群			野兎病		
腎症候性出血熱			ライム病		
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		
チクングニア熱			レジオネラ症	1	95
つつが虫病		1	レプトスピラ症		2
デング熱		12	ロッキー山紅斑熱		
<b>五類感染症</b>					
アメーバ赤痢	3	51	侵襲性肺炎球菌感染症	4	122
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		11	水痘*		12
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	56	先天性風しん症候群		
急性脳炎	2	41	梅毒	3	211
クリプトスポリジウム症			播種性クリプトコックス症		3
クロイツフェルト・ヤコブ病		4	破傷風		2
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
後天性免疫不全症候群		33	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		11
ジアルジア症			風しん		5
侵襲性インフルエンザ菌感染症		19	麻しん		5
侵襲性髄膜炎菌感染症		2	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1	8
<b>指定感染症</b>	該当疾患は無し				

水痘\* : 患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計	7	4		

累計は診断日で集計

\* 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報		報告患者数										保健所別			平成29年12月4日～平成29年12月10日								
保健所	報告数	週情報										保健所別			平成29年12月4日～平成29年12月10日								
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	咽A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎	インフルエンザ	
全	1458	64	176	672	2061	83	182	20	73	4	39	12	-	41	-	-	-	-	4	-	-	-	5
川	567	0.39	1.08	4.12	12.64	0.51	1.12	0.12	0.45	0.02	0.24	0.07	-	1.00	-	-	-	-	0.40	-	-	-	0.50
口	200	17	34	121	276	7	32	10	10	-	2	2	-	10	-	-	-	-	*	-	-	-	*
朝	7.69	1.00	2.00	7.12	16.24	0.41	1.88	0.59	0.59	-	0.12	0.12	-	2.00	-	-	-	-	*	-	-	-	*
朝	62	2	32	75	392	11	18	1	8	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	2.70	0.13	2.13	5.00	26.13	0.73	1.20	0.07	0.53	-	-	0.07	-	1.25	-	-	-	-	*	-	-	-	-
朝	68	1	8	13	134	7	7	-	4	-	-	-	-	6	-	-	-	*	-	-	-	*	
朝	3.58	0.08	0.67	1.08	11.17	0.58	0.58	-	0.33	-	-	-	-	2.00	-	-	-	*	-	-	-	*	
朝	85	1	1	16	42	1	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
朝	10.63	0.20	0.20	3.20	8.40	0.20	0.60	-	0.60	-	-	-	-	*	-	-	-	-	1.00	-	-	-	1.00
朝	15	-	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	3.00	-	-	1.00	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	31	1	4	10	8	-	1	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	4.43	0.25	1.00	2.50	2.00	-	0.25	-	0.50	-	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	53	1	5	45	181	2	12	-	3	1	8	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	3.79	0.11	0.56	5.00	20.11	0.22	1.33	-	0.33	0.11	0.89	0.11	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	8	9	8	12	11	4	10	-	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	0.80	1.50	1.33	2.00	1.83	0.67	1.67	-	0.33	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	32	2	13	72	72	1	6	2	3	-	2	-	-	1	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	3.20	0.33	2.17	12.00	12.00	0.17	1.00	0.33	0.50	-	0.33	-	-	1.00	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	22	5	17	36	74	9	11	1	4	-	6	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
朝	1.57	0.56	1.89	4.00	8.22	1.00	1.22	0.11	0.44	-	0.67	0.11	-	0.50	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-
朝	72	-	1	6	82	4	6	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	7.20	-	0.17	1.00	13.67	0.67	1.00	-	0.17	-	-	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	100	4	10	44	89	2	13	3	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	5.26	0.33	0.83	3.67	7.42	0.17	1.08	0.25	0.08	0.08	0.08	-	-	-	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	135	9	11	46	127	7	13	1	5	-	3	-	-	6	-	-	-	-	1	-	-	-	-
朝	5.40	0.56	0.69	2.88	7.94	0.44	0.81	0.06	0.31	-	0.19	-	-	1.20	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-
朝	141	-	-	26	102	6	8	-	4	1	4	2	-	-	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	10.85	-	-	3.25	12.75	0.75	1.00	-	0.50	0.13	0.50	0.25	-	-	-	-	-	-	*	-	-	*	*
朝	41	-	11	42	38	1	20	-	7	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	3.15	-	1.38	5.25	4.75	0.13	2.50	-	0.88	0.13	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
朝	393	12	21	105	430	21	22	2	16	-	4	4	-	10	-	-	-	-	1	-	-	-	-
朝	9.59	0.44	0.78	3.89	15.93	0.78	0.81	0.07	0.59	-	0.15	0.15	-	1.25	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-

( - : 0.00 )

#1 インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

12月 12日 13:00

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第49週 平成29年12月4日～平成29年12月10日)

	合計		-6ヵ月		12ヵ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10-14		15-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80～		
	1,458	3	7	39	53	60	79	86	120	148	124	116	292	65	32	75	76	37	31	12	3																						
インフルエンザ #1	64	6	12	26	11	4	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RSウイルス感染症	176	-	6	27	26	20	38	23	11	8	8	3	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	672	-	4	22	36	55	80	99	98	82	69	37	61	8	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,061	11	95	358	248	230	221	189	143	107	80	61	138	26	154	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	83	1	-	3	2	4	8	5	18	9	12	10	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
水痘	182	-	5	50	44	27	23	17	4	7	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	20	-	2	1	-	2	3	4	1	2	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	73	-	30	31	9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
突発性発しん	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
百日咳	39	-	-	11	9	5	6	3	1	-	-	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	12	-	-	-	-	1	-	2	2	2	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	41	-	-	4	3	3	3	2	4	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	41	-	-	4	3	3	3	2	4	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	41	-	-	4	3	3	3	2	4	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
細菌性髄膜炎 #2	5	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
無菌性髄膜炎	4	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	5	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

# 全国・関東情報 第 47週

( 11月20日～11月26日 )

平成29年12月13日

インフルエンザの定点当たり報告数は第42週以降増加が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(4.88)、長崎県(4.47)、愛媛県(3.39)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は94例と前週と比較して増加した。都道府県別では33都道府県から報告があり、年齢別では0歳(3例)、1～9歳(30例)、10代(3例)、40代(1例)、50代(3例)、60代(7例)、70代(14例)、80歳以上(33例)であった。

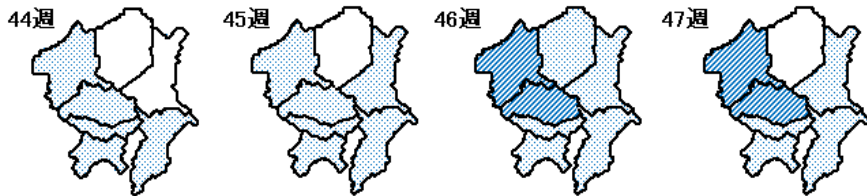
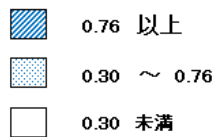
RSウイルス感染症の報告数は2,240例と第44週以降減少が続いている。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約68%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は3週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は北海道(2.94)、富山県(1.97)、宮崎県(1.75)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(5.63)、山形県(4.73)、福岡県(4.13)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(11.43)、大分県(9.47)、宮崎県(8.92)である。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は奈良県(0.91)、新潟県(0.88)、宮城県(0.73)、山形県(0.73)である。手足口病の定点当たり報告数は第44週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(3.91)、山形県(2.50)、栃木県(2.50)、茨城県(2.31)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は栃木県(0.44)、神奈川県(0.35)、岩手県(0.25)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は岩手県(1.28)、鹿児島県(1.00)、大分県(0.78)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は秋田県(3.00)、青森県(1.17)、山形県(1.10)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。8都道府県から10例報告があり、年齢別では0歳(5例)、1～4歳(1例)、5～9歳(3例)、70歳以上(1例)であった。

## <関東情報>

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、群馬県(1.02)、埼玉県(0.99)からの報告が多い。

### 咽頭結膜熱



		平成29年 47週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	7,280	2,394	56	194	71	348	310	775	640
	定点当たり	1.47	1.57	0.47	2.55	0.75	1.36	1.45	1.86	1.86
RSウイルス感染症	報告数	2,240	345	22	50	20	55	47	69	82
	定点当たり	0.71	0.36	0.29	1.04	0.34	0.34	0.35	0.26	0.38
咽頭結膜熱	報告数	2,185	625	37	13	59	161	84	176	95
	定点当たり	0.69	0.65	0.49	0.27	1.02	0.99	0.63	0.67	0.44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	7,725	2,655	175	73	164	516	369	831	527
	定点当たり	2.44	2.77	2.33	1.52	2.83	3.17	2.75	3.17	2.43
感染性胃腸炎	報告数	17,344	6,353	471	153	193	1,344	750	2,063	1,379
	定点当たり	5.48	6.64	6.28	3.19	3.33	8.25	5.60	7.87	6.35
水痘	報告数	1,478	531	30	17	18	77	76	176	137
	定点当たり	0.47	0.55	0.40	0.35	0.31	0.47	0.57	0.67	0.63
手足口病	報告数	3,885	1,353	173	120	71	198	204	301	286
	定点当たり	1.23	1.41	2.31	2.50	1.22	1.21	1.52	1.15	1.32
伝染性紅斑	報告数	250	145	5	21	2	4	8	29	76
	定点当たり	0.08	0.15	0.07	0.44	0.03	0.02	0.06	0.11	0.35
突発性発しん	報告数	1,317	425	26	27	31	67	52	129	93
	定点当たり	0.42	0.44	0.35	0.56	0.53	0.41	0.39	0.49	0.43
百日咳	報告数	33	6	-	-	-	2	1	3	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.01	0.01	0.01	-
ヘルパンギーナ	報告数	568	143	13	4	11	38	14	38	25
	定点当たり	0.18	0.15	0.17	0.08	0.19	0.23	0.10	0.15	0.12
流行性耳下腺炎	報告数	853	170	11	4	22	23	28	36	46
	定点当たり	0.27	0.18	0.15	0.08	0.38	0.14	0.21	0.14	0.21
急性出血性結膜炎	報告数	3	2	-	-	-	-	-	-	2
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	-	-	0.04
流行性角結膜炎	報告数	493	196	9	8	15	23	15	36	90
	定点当たり	0.71	0.95	0.53	0.67	1.07	0.58	0.43	0.95	1.80
細菌性髄膜炎 #2	報告数	13	2	-	-	-	-	2	-	-
	定点当たり	0.03	0.02	-	-	-	-	0.22	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	14	2	-	-	-	-	2	-	-
	定点当たり	0.03	0.02	-	-	-	-	0.22	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	164	24	5	2	5	2	5	3	2
	定点当たり	0.34	0.29	0.38	0.29	0.63	0.20	0.56	0.12	0.20
クラミジア肺炎 #3	報告数	3	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	10	2	-	-	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.02	-	-	-	-	-	0.08	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-:0.00)



埼玉県病原微生物検出情報 (月報) 2017 年 11 月号

2017 年 12 月 13 日発行

この情報は感染症法に基づく、感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所及び越谷市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

## 今月のコメント

10月に引き続き、チフス菌が1件分離されました。11月に採取されたインフルエンザ検体は34件で、AH1pdm09が18件、AH3型が1件、B型が9件検出されました。

## 細菌検出状況

平成29年11月30日現在

病原体名		分離月	9月	10月	11月	備考 (11月分)
三類	赤痢菌		1	1		
	チフス菌			1	1	
	腸管出血性大腸菌 O157		26	4	1	H7(VT2): 1
	腸管出血性大腸菌 O26			3	1	H11(VT1): 1
	腸管出血性大腸菌その他		6	1	1	O128:H - (VT2): 1
四類	レジオネラ菌			4		
五類	侵襲性髄膜炎菌		1			
	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)		1	2		
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)					
	溶血性レンサ球菌 (劇症型)				1	<i>Streptococcus pyogenes</i> : (T1) : 1
	溶血性レンサ球菌 (溶レン菌感染症)		2			
	播種性クリプトコックス症		1	1		
	その他		4	7	2	・CRE: 1 ( <i>Escherichia coli</i> : 1) ・感染性胃腸炎: 1 ( <i>Vibrio parahaemolyticus</i> : 1)

## ウイルス検出状況

### 全数把握対象疾患

四類感染症 臨床診断名	ウイルス 検体数 検出月 検体合計数	平成29年 11月30日現在 (累計:1月~)			
		9月	10月	11月	累計
E型肝炎	検体数 E型肝炎 検査中	5	3		43
ウエストナイル熱	検体数 ウエストナイル 検査中				3
A型肝炎	検体数 A型肝炎 検査中				5
重症熱性血小板減少症候群	検体数 SFTS 検査中 その他のウイルス	4			5
ジカウイルス感染症	検体数 ジカ 検査中				3
チクングニア熱	検体数 チクングニア 検査中				
デング熱	検体数 デング 検査中		2		17
			2		13

五類感染症 臨床診断名	ウイルス 検体数 検出月 検体合計数	平成29年 11月30日現在 (累計:1月~)			
		9月	10月	11月	累計
急性脳炎 (四類以外)	検体数	20	14	15	247
	ヒトヘルペス 6				2
	ヒトヘルペス 7			1	5
	パレコ	1	3		16
	ライノ				2
	単純ヘルペス 1		1		2
	インフルエンザ A				1
	コクサッキー A6	4			6
	サイトメガロ				1
	エンテロ A71	2			2
	EB	1	1		4
	ヒトパルボ B19				2
	ムンプス				1
	ノロ				2
	ロタ (A)				1
風しん	検体数	2	1	2	16
	風しん				2
	検査中			2	2
麻しん	その他のウイルス	エコー 9(1)			1
	検体数	3	3	1	88
	麻しん	3			17
	検査中			1	1
	その他のウイルス				8

麻しん検査中の1検体及び風しん検査中の2検体からは、麻しんウイルスと風しんウイルスは検出されていません。

# 定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成29年 11月30日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計	
インフルエンザ	検体数	147	121	96	110	34	8	6	3	7	15	34		581	
	インフルエンザ AH3	118	81	41	27	3	3	2	1		1	1		278	
	インフルエンザ B	20	33	48	81	23	4			2	5	9		225	
	インフルエンザ AH1pdm09	1	1	1		2			1	1	4	2	18		31
	インフルエンザ A												3	3	6
検査中											3	3		6	
その他のウイルス		アデノ 2(4), アデノ nt(2), コクサッキー A10(1), ライノ(7), ヒトメタニューモ(4), パラインフルエンザ 2(2), パラインフルエンザ 3(3), パラインフルエンザ 4(2), コロナ(3), ポカ(2), RS(3)												33	

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成29年 11月30日現在(累計:1月~)

臨床診断名	ウイルス	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
RSウイルス感染症	検体数	40	33	38	31	47	55	75	98	54	71	43		585
	検体数	6	2	2	4	2	3	12	10	11	16	4		72
	RS	6	2	2	4	2	3	12	10	10	13	1		65
	検査中											2		2
その他のウイルス		ライノ(1), アデノ 2(2), アデノ nt(1), パラインフルエンザ 1(2), パラインフルエンザ 4(1)												7
咽頭結膜熱	検体数	4	2		5	11	8	10	8	5	4	6		63
	アデノ 1				1	1	1	1						3
	アデノ 2	2	1		3	5	5	4	1			1		22
	アデノ 3				1	2	1	2	3		3	1	1	14
	アデノ 4	1									2			3
	アデノ 5					1			1					2
	アデノ 54								2		1	1		4
	アデノ 64									1			1	4
	検査中											3		3
	その他のウイルス		アデノ nt(1), コクサッキー A4(1), インフルエンザ AH3(1), ヒトメタニューモ(2), パラインフルエンザ 3(1), RS(1), EB(1)											
感染性胃腸炎	検体数	12	8	19	13	14	24	9	10	11	6	11		137
	ノロ	2	3	2		2	5	1	1	2	1	3		22
	サボ					3	5	1						9
	アストロ		1	1		1	3	1						7
	ロタ (A)	3	2	9	10	1								25
検査中											6		6	
その他のウイルス		パレコ(3), アデノ 40/41(5), コクサッキー A4(1), コクサッキー A6(1), アデノ 1(2), アデノ 2(2), アデノ 31(1), サイトメガロ(1), ライノ(4)												20
手足口病	検体数		3	3		2	4	18	21	13	16	5		85
	コクサッキー A6		1	2			2	11	11	11	4			42
	コクサッキー A10								1		1			2
	コクサッキー A16							2	2					4
	エンテロ A71								1		4			6
検査中									1	6	3		9	
その他のウイルス		エコー 3(1), エコー 9(1), パレコ(6), アデノ nt(1), サイトメガロ(1), ヒトヘルペス6(1), ヒトバルボ B19(1), ライノ(3), コクサッキー B4(2)												17
ヘルパンギーナ	検体数			2	1	3	5	9	8	3	4			35
	コクサッキー A2								2		1			3
	コクサッキー A4										1			1
	コクサッキー A6							3	2		1			6
	コクサッキー A10			1				1	3	3	1			9
検査中														
その他のウイルス		エンテロ nt(1), パレコ(4), ライノ(2), アデノ 1(2), アデノ 2(1), アデノ 3(2), アデノ nt(1), 単純ヘルペス 1(1), RS(1)												15
水痘	検体数				1							1		2
	水痘帯状疱疹				1							1		2
検査中														
伝染性紅斑	検体数			1										1
	ヒトバルボ B19			1										1
	検査中													
その他のウイルス		ライノ(1)												1
突発性発しん	検体数		1				1	1				2		5
	ヒトヘルペス 6										1			1
	ヒトヘルペス 7										1			1
	検査中											1		1
その他のウイルス		コクサッキー A2(1), パレコ(1)												2
流行性耳下腺炎	検体数		1			2	1			1				5
	ムンプス									1				1
	検査中													
その他のウイルス		インフルエンザ AH3(1)												1
急性出血性結膜炎	検体数				1	1								2
	アデノ				1	1								2
検査中														
流行性角結膜炎	検体数				3	1	2		5	1	1			13
	アデノ 3						1							1
	アデノ 54				3				5		1			9
	アデノ 56									1				1
	アデノ 64						1							1
	検査中													
無菌性髄膜炎	検体数	18	16	11	3	11	7	16	36	9	24	14		165
	単純ヘルペス 1					1								1
	ヒトヘルペス 6										4			4
	ヒトヘルペス 7			1				1	3	1	3			10
	水痘帯状疱疹			1								1		4
	サイトメガロ			1					3	1				5
	EB	1	1	1				1	1					5
	コクサッキー B2									3	5			8
	エコー 3								3					3
	エコー 7								2					2
	エコー 9								1					1
	エコー 18													2
	エンテロ A71							1	2	1	2			4
	パレコ						1	6	1					7
	ライノ								1					2
	ロタ (A)					1								1
	インフルエンザ B	1												1
検査中										2	7		9	

nt : not typed

## エンテロウイルス A71 型

### -手足口病・無菌性髄膜炎・急性脳炎からの検出状況-

エンテロウイルス A71 型 (EV-A71) は、手足口病の原因ウイルスの一つであり、同じく原因ウイルスであるコクサッキーウイルス A (CV-A) 6 型、CV-A10 型、CV-A16 型とともに A 群エンテロウイルスに属しています。EV-A71 は中枢神経への病原性が高いことが指摘されており、EV-A71 による手足口病の流行時には脳炎、髄膜炎などの中枢神経合併症の頻度が高くなることが報告されています。

2017 年 1 月から 11 月に手足口病の診断名で埼玉県衛生研究所に搬入された 76 検体のうち、69 検体からウイルスが検出されました。そのウイルス検出状況は下図のとおりです。EV-A71 は 8 月から検出され始め、10 月には 7 月から 9 月の流行の主流であった CV-A6 にかわって検出ウイルスの約半数を占める検出数となりました。埼玉県では 2013 年以来 4 年ぶりの検出となります。また、手足口病以外にも、無菌性髄膜炎 3 症例 (8 月、9 月、11 月) 及び急性脳炎 1 症例 (9 月) から EV-A71 が検出されました。手足口病、無菌性髄膜炎、急性脳炎とも EV-A71 の検出された患者年齢はすべて 10 歳以下でした。

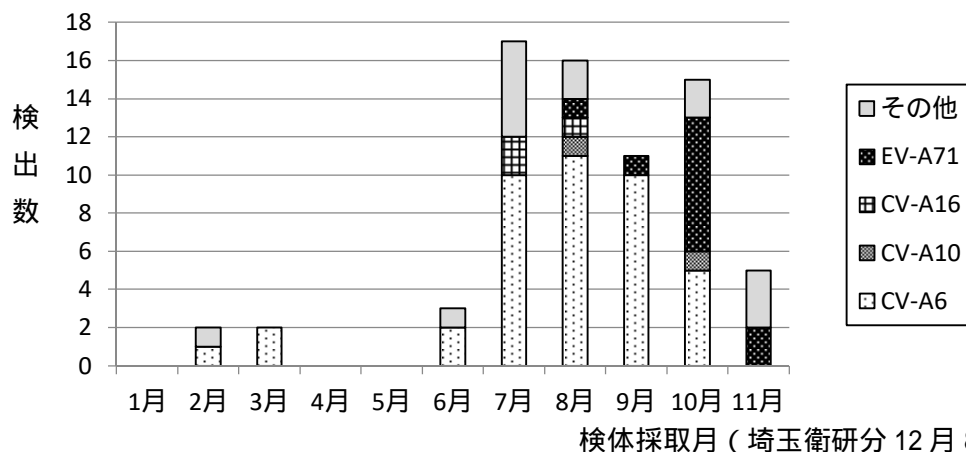


図 手足口病におけるウイルス検出状況 (2017 年)

EV-A71 は、ウイルスの遺伝子配列の違いにより A、B、C の 3 つのグループに分類され、さらにグループ B は B1~B5、グループ C は C1~C5 のサブグループに分類されます。

2017 年に 15 症例から検出された EV-A71 のうち、10 症例が C1、5 症例が B5 に分類されました。4 年前の 2013 年に検出された EV-A71 の 10 症例では、6 症例が B5、2 症例が C2 (2 症例は未分類) となっており、検出ウイルスに変化が見られます。

これまでの報告では、特定のサブグループと疾患の重篤化との関連は認められておらず、すべての EV-A71 が潜在的に中枢神経病原性を持つとされています。

手足口病患者の発生は減少してきましたが、検出ウイルスが EV-A71 に変わってきていることから、今後も引き続き注意が必要です。定点医療機関の先生方には、ウイルスの情報把握のため、引き続き検体採取にご協力をお願いいたします。

総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

総合トップ > 健康・福祉 > 感染症 > 感染症情報センター > 感染症の流行情報 > 感染症発生動向調査 > 感染症発生動向調査 2017年 > 感染症の流行状況 2017年 第49週

感染症発生動向調査 2017年

- [感染症の流行状況 2017年 第1週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第2週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第3週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第4週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第5週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第6週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第7週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第8週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第9週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第10週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第11週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第12週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第13週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第14週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第15週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第16週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第17週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第18週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第19週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第20週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第21週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第22週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第23週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第24週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第25週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第26週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第27週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第28週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第29週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第30週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第31週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第32週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第33週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第34週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第35週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第36週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第37週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第38週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第39週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第40週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第41週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第42週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第43週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第44週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第45週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第46週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第47週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第48週](#)
- [感染症の流行状況 2017年 第49週](#)

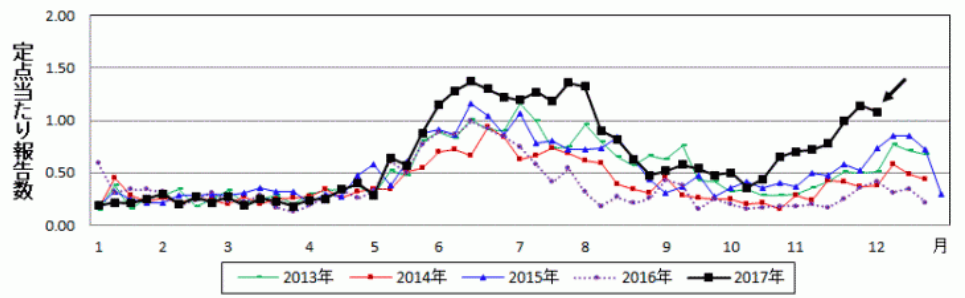
感染症の流行状況 2017年 第49週

2017年第49週 (平成29年12月4日～12月10日) の要点 平成29年12月13日

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は、前週と同水準でしたが、過去4年の同時期よりかなり多くなっています。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹に関する情報の掲載ページへ](#)
- [風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

咽頭結膜熱(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<a href="#">インフルエンザ</a>	↑	★★	<a href="#">伝染性紅斑(りんご病)</a>	→	★
<a href="#">RSウイルス感染症</a>	→	★	<a href="#">突発性発しん</a>	→	★
<a href="#">咽頭結膜熱(プール熱)</a>	→	★★★	<a href="#">百日咳</a>	→	★
<a href="#">A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</a>	→	★★★	<a href="#">ヘルパンギーナ</a>	→	★
<a href="#">感染性胃腸炎</a>	→	★★	<a href="#">流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)</a>	↓	★
<a href="#">水痘(みずぼうそう)</a>	→	★	<a href="#">急性出血性結膜炎</a>	→	★
<a href="#">手足口病</a>	→	★★	<a href="#">流行性角結膜炎</a>	→	★★★

\*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。\*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) \*3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。



埼玉県のマスコット コバトン